

## 1. いよいよペイオフ始動

再度に渡るペイオフの延期も終わり、金融自由化の大きな節目を迎えることになりました。

ペイオフ（銀行破たん処理：当座を含む決済性預金だけが全額保護対象となります）は、一定以上の預金が保護されないというネガティブ（後ろ向き）の部分が、強調されています。

しかし、前向きに考えれば、経済が正常化したことと、預金者がペイオフを認識することにより、資産形成・運用におけるリスクとリターンを知る良いきっかけになると思います。

過去の高金利時代は、定期預金や定額貯金に預けるだけで、右肩ならえ、かつ、どこの金融機関の提示する金利もほぼ同じで、ほとんどノーリスクでそこそこの運用が出来ました。ただし、インフレに勝てるような運用には、残念ながらなっていないと思います。

ペイオフ始動後は金融商品におけるリスクに真正面から取り組むことになります。

歴史上希に見る低金利時代においては、各金融商品の情報収集や仕組みを覚えることが重要となります。その内容によって、結果は全く違ったものになります。

リスクの軽減、分散、回避の手法を身につけ、思いっきりご自身の金融資産を運用出来るよう、当社では様々な情報提供や、セミナーの開催、資産運用相談を通じて、皆様に貢献していきたいと思いますので、期待して下さい。

山形県内のプロ保険代理店では第1番目の登録となります、証券仲介業「東北財務局長（仲）第16号」を頂きました。

これにより、保険以外での資産運用相談も承ることになります。今まででは長期の資産運用中心の展開でしたが、今後は短期・中期の商品バリエーションが豊富となります。

証券会社同様、株式（国内外）、債券（国内外）、各種投資信託、リート（不動産投信）、外貨建MMFなど、様々な商品が取扱可能となります。

## 2. ここがへんだよ日本の保険

保険は、一般的に代理店や営業社員の方々が、皆さんに勧めに来てくれるものという、受動的な立場で購入している場合がほとんどです。

保険は従来から個人では生活を守るため、企業では会社の存続を守るために必要なものでした。国や地方自治体、そして企業の大きな傘の下で、様々なリスクから守られてきた私たちは、規制緩和と言う名の下にその大きな傘がどんどん取り払われ、まさに自分自身によるリスク対策を講じなければならない時代となりつつあります。

そこで、リスクマネジメントが大変重要なポイントとなります。

私たち代理店は保険商品から展開するのではなく、個人や企業のリスクを洗い出し、それに対する最も合理的な手段をコンサルティングすることが主な仕事となるべきと思います。

また、契約者となるべき方々も、リスクの洗い出しと言う部分を除いて、勧められるままに保険を購入することは、極力避けていただきたいと思います。

特に、圧力販売（商取引・融資などを楯に行う強引な販売）が疑われる場合、契約者の利益を考えていなかったり、または大きく損なうケースが非常に多いと言うことです。

使用しなければならない割引を使わないと言うことは日常茶飯事で、中には現物・現場の確認を行わなかったため、誤った料率を提示し、同じ補償内容で平気で2倍以上の保険料を頂いている例など、目を疑いたくなるような契約が散見されます。

もちろん、圧力販売は法律で厳しく禁じられています。

お付き合いで契約している場合も、結局一部のリスクにだけに対応したプランを提案しますが、本来必要な部分には、ノーガード（無防備）状態となっています。さらに、補償が重複している場合も多く結果的に無駄な保険料を負担している場合が多く散見されます。

保険は、あくまで生活や企業を守るという認識と、保険そのものの限界を知ることも大変重要です。

契約者となる方もリスクを正面から見据え、それに対する最善の方策を考える時が来ています。その相談窓口が私たちリスクコンサルタントとなります。

その対策の一部に保険があり、様々な保険会社、保険商品の中から最も効率的な商品を選択するのが理想となります。

リスクマネジメントから考える保険の選択があなたを守ります。

### 3. 保険DE運用

銀行の定期預金はほとんど金利が付かない時代ですが、ネットバンクやダイレクトバンクでは一般銀行をはるかに上回る利息が付いています。

3月18日現在の金利一覧表をご覧下さい。金利は%、年、税引き前となります。

銀行名	預け入れ単位	1年	3年	5年
イーバンク銀行	100万円以上	0.350	0.550	0.700
ジャパンネット銀行	1万円以上	0.100	0.400	-
ソニー銀行	100万円以上	0.143	0.314	-
	300万円未満	0.168	0.339	-
オリックス信託銀行	100万円以上	0.160	0.400	0.650
	300万円未満			
	1000万円未満	0.200	0.500	0.750
あおぞら銀行	100万円以上	0.100	0.301	0.608
	300万円未満			
	300万円以上	0.150	0.402	0.711
1000万円未満				
通常のメガバンク	300万円未満	0.030	0.070	0.100

いかがでしょうか。一般銀行と比較して利率はかなり高いものになります。

ただし、定期預金は源泉分離課税になるので20%の税金が差し引きされます。

よって、オリックス信託銀行の300万円以上で5年ものの利率は0.75%ですが、実際の手取りベースで計算すると、0.60%となります。

金融商品の比較をする場合、課税のされ方、振込手数料や保管手数料、信託報酬等の手数料を引いた、実際の手取り利息での実質利回りで比較しなければ優劣が判別しません。

ここで、セコム損害保険の「あんしんエルリッヂ」は100万円を5年間据置すれば、5年後に1,035,400円となります。

損害保険の積立傷害保険などの積立商品は、課税のされ方が一時所得扱いとなり、満期時に利息部分50万円までは控除の範囲となります。結果、実質非課税となります。

満期年度にその他の一時所得があれば合算して確定申告をすることになりますが、1千万円を預けても利息が354,000円なので、ほとんどの場合非課税となります。

よって、「あんしんエルリッヂ」の5年間の年平均利回りは、実質0.708%となり、5年間の利回りではダイレクトバンク、ネットバンクに比較しても大変有利な利率設定となります。

これだけの利回りが得られるのは、国内ではセコム損害保険だけです。

当然の事ながら、5年間に渡り傷害事故発生時の補償（死亡・後遺障害、入院、通院）が得られます。また5年間に渡り所得税上の損害保険料控除（短期）も該当となります。

また、50万円から加入が出来ますので分散投資にも適しています。

#### 4. 間違いだらけの住宅ローン

夢にまで見たマイホームを建てたいとお思いの方が多いことと思います。

これから、住宅をお求めになる方は住宅ローンを良く理解することが必要となります。

そのためのポイントを述べたいと思います。

①返済不能のリスクを極力避ける。

返済額と収入とのバランスで、余裕を出来るだけ持つことが必要です。

ボーナスに大きく頼った返済計画や、将来の収入アップを見越したステップ償還タイプ、変動金利型で固定金利選択型（3年、5年、10年固定等）を選び、当初の低金利に合わせた返済計画はリスクが高いと言えます。

ボーナスは公務員の場合、毎回安定的に見込むことが出来ますが、企業の場合、業績により支給のされ方が大きく変動しますので、出来るだけボーナスに頼らない返済計画にするべきだと思います。

変動金利で固定金利選択型は、最近各銀行にて積極的に販売している住宅ローンの主力商品となっています。しかし、そのほとんどが目前の金利に目が行き、県内銀行では3年固定型を選ぶ場合がほとんどと思われます。現時点で3年間の金利が2%を割り込むといった一見、魅力的な金利設定となっていますが、3年後にその金利は保証されていません。

また、銀行でもその最低金利でもって全借入期間をシミュレーションをするために、あたかも得したような錯覚をもたらします。

本来ならば、信頼ある金融機関の立場であれば、金利が高騰したときのシミュレーションをしてその場合の返済額を提示するのが当然なことだと思います。

過去に8%以上という高金利の住宅ローンの時代がありました。それら最悪のシナリオを提示することにより、最悪のリスクをかぶる危険性は事前に回避できると思います。

目先の金利にとらわれず、リスクをしっかり把握しゆとりの返済計画が肝要です。

また、不確実の要素によりローン返済が不可能になる場合があります。

#### i. ローン返済時の死亡リスク

団体生命保険に加入していればローンと相殺され完済となります。

#### ii. ローン返済時の火災や地震災害リスク

一般的に火災保険はほとんど加入されていますが、地震保険は加入率が低いです。

よって、大きな地震発生時は最大のリスクとなります。

火災の場合はほぼ完済となる場合が多いですが、地震の場合、新築時には半分の保険金額までしか加入できないので、新築直後の罹災となったときは最大で半分のローンが残ります。しかし、それでも全く加入していない人に比べ天国と地獄の差が出ます。山形県は地震保険の料率が安いし、平成16年以降新築した建物は新築年度割引が該当となり地震保険が10%割引かれます。

#### iii. ローン返済時にケガや病気の理由で就業不能となり収入が得られないリスク

このリスクが最も高いと思われます。ローン返済が不可能となり、せっかく建てたマイホームを手放さなければならないという理由の中で、第1位がこの理由です。

1年半は傷病手当（健康保険制度加入者のみ）などの公的保障により4月から6月までの平均給与の60%が保障されますが、生活費や医療費などが以前にもましてかさむ時にローンの返済は事実上不可能となります。また、自営業者などの国民健康保険制度では、傷病手当などの制度そのものはありませんので、さらにリスクは高いものとなります。

その場合、日立キャピタル損害保険の「住宅ローン返済プラン」がお役に立ちます。不確実な要素には、やはりしっかりした保障や補償が必要になります。次回につづきます。

### 5. 好評開催中…18歳から45歳までのマナー&保険講座案内

日 時 4月コース 平成17年4月16日（土） 午後2時～4時

5月コース 平成17年5月21日（土） 午後2時～4時

6月コース 平成17年6月11日（土） 午後2時～4時

（いずれも午後1時30分受付開始します）

場 所 山形ビッグウイング4階 お申し込みは下記まで：担当 深瀬



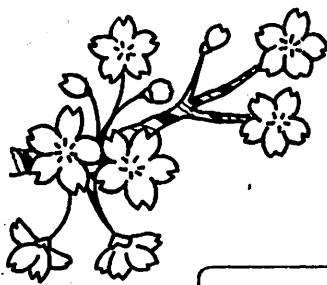
発行者

有限会社 FPコンパス 武田幸夫

〒994-0054 山形県天童市荒谷2589

TEL 023-654-8831 FAX 023-654-8832

E-mail tide@mm.neweb.ne.jp



## お客様の声

資産運用と保険の事をよく考えてみるいい機会に遇到了と思います。この講座でよくもう1ランク上の講座や、今日「時間かけてよくて話せよせん」といった内容の話を聞いてみたい気になります。

ご氏名

\* 匿名でも構いません

今まで保険やお金の勉強をやって来た=ついで  
ぶりまして、今日のセミナーを聞いて、改めて  
気づかされた部分が大変多くありました  
次回も又、歩筋をやって頂きたくて欠けます  
お詫びします。

ご氏名

\* 匿名でも構いません

本日はありがとうございました。今日は2回目  
の東洋銀行セミナーです。さういってよくやるセ  
ミナーになりました。11月27日土曜日の  
バーを上げて何件と聞くと、ヨリモーフロー  
し、ストップするというお金と手始めにサクセ  
を7つとせざる改めの方向に直りました。

ご氏名

\* 匿名でも構いません

言葉の意味などわからぬ事がありましたが、お金・保険に  
について考える良い機会に遇到了。自分の将来にも関わることなので、興味が持て、もう一度見直してみようと思った。  
どうもありがとうございました。

ご氏名

\* 匿名でも構いません

